|  |  |
| --- | --- |
| **19**  （月） | 、、をえるのえ |
|  | **使3:1-12**　ペテロとヨハネは、のりのににってった。(1) |
|  | ペテロはに、のなにをあげたり、べをあげたのではありません。ナザレのイエス・キリストのによってのなをちがらせました。、、のをえたのです。このように、のためにつのスケジュールをりましょう。  つ、りのスケジュールをりましょう。13で、イエスは40、ののことをられました。31には「のりのに」とわれています。そうしていれば、、りのえがる24になるでしょう。つ、のスケジュールをりましょう。イエス・キリストのがしされれば、とてもすばらしいきがこります。イエス・キリストのによってだけ、すべてのがれてきます。このことは、だれもできないことですが、イエス・キリストをじて、そのをっているは、だれでもできます。つ、いやしのスケジュールをりましょう。3でペテロは、イエス・キリストのによってのなをてがらせて、をえました。パウロは、13、16、19で、だれもすことができないを、ナザレのイエス・キリストのによっていやしました。  Remnantは、すべてのをえるスケジュールをってみましょう。スケジュールをること、それをすることによってがいてくださいます。 |
|  | 2024.01.14２部 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | いてあるどおりにしてみよう  1.のをんでしよう  2.そして、タイトルをんでみよう。はなぜこのタイトルをくださったのかな。えていてみよう |
|  | 、った「のみことば」はかな。「のみことば」で、だけのりのをしてみよう。 |
|  | 、のでのについてかえてみよう  にするさなのにしよう  ＊の  ＊にするさなの |
|  | 、、、のをえるスケジュールをることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |
| **20**  （火） | レムナントのもっともぐこと |
|  | **Ⅱコリ10:4-5**　たちのいのはのものではなく、のためにをちすがあるものです。たちはなと、のにらってつあらゆるぶりをちし、また、すべてのはかりごとをりさえて、キリストにさせます。 |
|  | Remnantのとき、どんなやぐらをてるかが、とてもです。ヒットラーは、まちったやぐらをてたので、くのをしました。をかすRemnantに、もっともぐことは、のにのやぐらをてることです。のやぐらをてれば、のがぶるぶるふるえるようになります。  つ、にのやぐらをてるりをしましょう。イエスがえてくださったりをするのです。のがとの、のにむようにりましょう。つ、には、サミットのりをしましょう。にくのにいますが、そのでがわれることをべるようにりましょう。つ、にはをるりをしましょう。のずっとがにくださったえをして、しましょう。すると、このは、のがをることができるになります。もっともなのは、とのです。そうすれば、とのができて、すべてがかされます。  みことばをって、、、のりをつずつすればいのです。これはにえないです。それゆえ、ずっとってみれば、にえないながられます。これRemnantがけるせずにつです。 |
|  | 2024.01.20RT伝道学 |
|  | いてあるどおりにしてみよう  1.ののスケジュールをいてみよう  2.スケジュールをて、にいてみたいことはあるかな。いてみよう  3.のをよくもう  4.は、になにをろうとしておられるのかな。いてみよう |
|  | のをしてった「のみことば」をもって24できるりのをしよう  ＊のみことば：  ＊24するりの |
|  | のでどんなプラットフォームがかな  ののプラットフォームについてえてみよう  ＊の  ＊そののためになプラットフォームはかな |
|  | 、みことばをって、、、にのやぐらをてることができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **21**  （水） | モーセがたえの |
|  | **申6:4-9**　これをあなたのどもたちによくえみなさい。あなたがでっているときもをくときも、るときもきるときも、これをらにりなさい。(7) |
|  | になっていたエジプトからされてカナンのにってくださるというをかにじたがいました。このえをあらかじめしたがモーセです。そして、それにそのをしたがヨケベデです。がヨケベデとモーセのにえられたえをしてみましょう。  つ、ヨケベデは、イスラエルのがになったをかりました。また、のきがいつこるのかをったので、モーセをにるができました。モーセをしてがなさるとじたのです。つ、ヨケベデがったそのが、モーセにえられめました。そして、はになっていたイスラエルに、モーセをしてをされました。つ、モーセは10の、のとつのり、40、でこったことをにえました。らは、がモーセをしてしげられたきをたとしてったのです。  Remnantがヨケベデのようにをってれば、がなさるきをるようになります。それゆえ、Remnantは、がくださったことはかとえてみて、それをることができるようになをいてくださいとるをちましょう! |
|  | 2024.01.20　核心訓練 |
|  | いてあるどおりにしてみよう  1.のをんでしよう  2.は、なぜこのタイトルをくださったのかな。いてみよう  3.したをんで、にえられた「ひとつの」と「つの」をしよう |
|  | のをしてった「のみことば」を「25」のえとしてけるだけのりのとしてしよう。 |
|  | のでどんなりがかな  ののりについてえてみよう  ＊の  ＊こののためになりはかな |
|  | 、ヨケベデとモーセのように、を、あらかじめをわうRemnantになりますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |
|  |  |
| **22**  （木） | りのと |
|  |  |
|  | Remnantは、をするとしても、りのでしましょう。そのためには、まずRemnantのりをすることがです。  つ、があるでしょうか。まず、がをほろびからいしてくださった、いにするです。すると、すべてのことにするがてきて、しいことにもするようになります。つ、できるでしょうか。つ、えにするをってりましょう。イエスがイエス・キリストのによってでもめればけるとわれました。じてればいのです。つ、とりなしのりをしましょう。るとき、を＊して、ながえられます。つ、たちのりのに＊のゆるしがあるでしょうか。であるたちがにけたもっともきなみは、ゆるされたことです。ですから、たちものをゆるすことができます。つ、りができるようになれば、をえることができます。すると、にきがこります。つ、りはイエスのですることです。これをっているがあります。をちこわしてのをけるをえてくださったのです。  りができるようになるしかない、この7つをしてみてください。すると、えはるでしょう。  ＊：どんなやなことをびえることをいうことばです。  ＊のゆるし：したや、あやまちにしてゆるしをめることをします。 |
|  | 2023.06.20　237火曜弟子訓練１講（現場福音メッセージ27課） |

|  |  |
| --- | --- |
|  | が「」をしてされる「のみことば」はかな  1.のをんでしよう  2.はなぜこのタイトルをくださったのかな。えていてみよう  3.したをんで、がなぜにこのみことばをくださったのかをいてみよう  4.がにくださったのみことばをろう |
|  | のをしてった「のみことば」を「」のえをけるだけのりのでしよう |
|  | のでどんなアンテナがかな  ののためのアンテナをえてみよう  ＊の  ＊こののためになアンテナはかな |
|  | きておられる、りができる７つのをすることができ、すべてのことをりのですることができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |
| **23**  （金） | えられるり |
|  | **マタ6:1-15**　あなたがるときは、のののにりなさい。そしてをめて、れたところにおられるあなたのにりなさい。そうすれば、れたところでておられるあなたのが、あなたにいてくださいます。(6) |
|  | Remnantは、えられるりをしましょう。がうことをめるまちがったりではありません。にえをけようとせずに、りがなのかを、まずりましょう。  つ、るとき、はをたちにえてくださいます。たちのをゆるしてくださり、のをってくださいます。すると、のきがこり、のいをって、のとののことをしげてくださいます。つ、はくのがおがんでいる、ののようなではありません。すべてのをするなるです。たちはそのを「おさん」とえるをもらいました。つ、をるべきなのかをりましょう。のがんで、のみこころがなされるようにりましょう。そして、のをめて、のをゆるすようにるのです。みにあわずに、サタンにつをってりましょう。これらすべてのことが、にになるようにればいのです。つ、りよりに、まずにとなかなおりしなさいとわれました。そして、るとき、のとのをめて、ののあやまちをるのではなく、のあやまちをになさいとわれました。  がうりではなく、がえてくださったことをわうりをめましょう。 |
|  | 2023.06.20　237火曜弟子訓練２講（現場福音メッセージ28課） |

|  |  |
| --- | --- |
|  | いてあるどおりにしてみよう  1.をめるのに、にしたいことはあるかな。いてみよう  2.のとタイトルをんでしよう  3.したをんで、ののにがくださったえをいてみよう |
|  | 、った「のみことば」はかな。「のみことば」で、だけのりのをしてみよう。 |
|  | 、のでのについてかえてみよう  にするさなのにしよう  ＊の  ＊にするさなの |
|  | 生きておられる神様、私が願うことを求める祈りではなく、答えられる祈りをすることができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **24**  （土） | しいりとがあるり |
|  | **マタ6:1-13**　にせるためにでをしないようにをつけなさい。そうでないと、におられるあなたがたのからいをけられません。(1) |
|  | えられるりは、どのようにしたらよいのか、からないのではありませんか。それゆえ、しいりとあるりをかるために、っておくべきことがあります。  つに、はたちにのどもというをくださいました。たちは、わざわいとのろいのゆえに、のにくことができません。しかし、のににてくことができるように、イエス・キリストをたちにえてくださいました。そして、にじてなみをえてくださり、キリストのでってえをけられるようにしてくださいました。つ、にしっかりとんでおくべきことがあります。りは、のののにって、のでなくのでりましょう。もからないで、じことばをただりすりはしてはいけません。つ、しいりは、のりをしてることができます。でもないようにえますが、りのえをけることができる、すばらしいです。つ、りはがいのにのどもにくださったきなです。がいて、イエス・キリストのがれるようになります。りをして、のみこころをして、がみます。つ、りはとするりになることです。  Remnantは、りのをって、しいりにしましょう。 |
|  | 2023.06.20　237火曜弟子訓練３講（現場福音メッセージ29課） |

|  |  |
| --- | --- |
|  | いてあるどおりにしてみよう  1.、にあるのはかなのかをししてみよう  2.のをんで、はなぜこのタイトルをくださったのかな。えていてみよう  3.したをんで、、にあるのをいてみよう |
|  | のみことばをってをしよう  のので、、危機、はありましたか。それをしてがなさったことをつけよう   |  |  | | --- | --- | | の、、 | のみことばで  それをしてがなさったこと | |  |  | |
|  | のでどんなつのをしますか  のつのをみていいてみよう  ＊の  ＊するつの |
|  | きておられる、りがかをって、しいりにするRemnantになりますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |